

平成28年度経営計画

1. 業務環境

(1) 岐阜市の景気動向

我が国経済は、雇用・所得環境等が改善する中、緩やかな回復基調が続いているものの、中国経済を始めとする新興国経済の停滞等先行きの不透明感もあります。また、中小企業・小規模事業者を巡る業況は、地域や業種によって景気回復の波及効果にばらつきが見られる等、依然として厳しい状況が続いています。

このような状況の中、岐阜市は人口減少に伴い、事業所数の減少も続いており、地域経済の衰退が懸念されるものの、岐阜地区の平成28年1月の有効求人倍率は、2.12となっており雇用情勢は回復基調となっています。しかしながら、経営上の問題として人手不足を挙げる企業が多く、従業員の不足感が出ており、また、事業承継については、事業継続の意思があるものの、後継者が不在であるとする企業が全体の2割程度、後継者を決めず廃業予定の企業が3割程度存在することから、厳しい状況が続いていることが窺えます。

(2) 中小企業・小規模事業者を取り巻く環境

岐阜市が平成28年1月に実施した岐阜市中小企業景況調査によると、業況判断DIは、前期比で3.4ポイント悪化して▲34.9となり、来期も悪化する見通しとなっています。業種別の業況においても全業種で悪化しており、特に、飲食業においては34.7ポイント悪化して▲52.9、卸売業においては24.1ポイント悪化して▲45.8となっています。また、製造業と建設業においては売上が回復してきたことが窺える一方で、卸売業、小売業及びサービス業においては、売上の停滞が課題であり、仕入単価の上昇や販売単価の低下・上昇難も加わり、岐阜市内の中小企業・小規模事業者を取り巻く環境は依然として厳しい状況が続いています。

2. 業務運営方針

当協会は、厳しい経営環境にある岐阜市内の中小企業・小規模事業者の多様なニーズに応えるため、国や岐阜市の制度融資を最大限に活用した事業資金調達の支援をするとともに、金融機関及び支援機関と連携して個々の実情に応じたきめ細やかな支援を通じ中小企業・小規模事業者の発展を支えるために次の課題を重点的に実施します。

- (1) 保証部門では、政策保証の推進や中小企業・小規模事業者のニーズにマッチした事業資金調達の支援及び資金繰りの安定や改善を図るため、金融機関と連携を図りながら保証利用の推進に努めます。

- (2) 経営支援部門では、依然として返済緩和の条件変更を継続する先が多いため、協会職員等が中小企業・小規模事業者への訪問を行うことにより業況及び業況改善見込みの把握に努めます。また、金融機関と連携し「経営力強化保証」及び「条件変更改善型借換保証」を活用し正常化支援に努めます。一方で、「起業家育成スクール」の開催により創業支援に努めます。
- (3) 期中管理部門では、金融機関との連携を密にし、中小企業・小規模事業者の実態把握及び情報収集を積極的に行い、適切な返済緩和の条件変更に対応することにより、代位弁済の抑制に努めます。
- (4) 回収部門では、新規代位弁済先のうち有担保債権の担保物件を早期に売却し回収の最大化に努めます。一方で、無担保債権の見直しによる法的手続を実施し、また、サービサーを有効活用した無担保債権の回収を図ることにより、効率的な債権の管理と回収の促進に努めます。
- (5) その他間接部門では、信用保証協会の公的使命や社会的責任を果たすため、引き続きコンプライアンス態勢の強化を図ることにより、規律正しい業務運営を実現し、信頼される信用保証協会の維持に努めます。また、マスメディアによる情報発信を行い、広報活動や広報グッズ及び販促ツールの充実により、当協会のPRに努め保証利用の推進を図ります。

3. 保証承諾等の見通し

平成28年度の保証承諾等の主要業務数値（見通し）は、以下のとおりです。

項 目	金 額
保 証 承 諾	29,055 百万円
保 証 債 務 残 高	79,455 百万円
代 位 弁 済	1,800 百万円
回 収	340 百万円